

全国女性建築士連絡協議会の報告

今回、全建士の単体士会活動報告の発表者という大役を仰せつかり、初参加させていただきました。報告内容は、道士会が道民に要請する、平成7.8年度の2ヵ年事業として取り組みました「北方型住宅の推進事業」について、道内47市町村に参加し、あらゆる観点から北海道の地域特性について、調査・研究し、ブックとCD-ROMに記した整理・分析を行い、内題集を抽出し、解決策の提案を

資料としてまとめた、という流れを發表する予定でしたが、紹介したスライドの中で、雪に埋もれた住宅の写真が出ると会場がどよめいた。調子は、予定外の話し（21分以内、持ち時間20分）とホレ（12.70分）毎の紹介が、道央向けにはなりました。反省、反省。翌日の分科会は「環境共生・省エネ関連」に、このブックレットという立場で参加し、地域型住宅の視座から話し下すこととした。赤日の補足という形で、道北、道東、道南について紹介いたしました。全国各地の方へ特に地域性について意見交換が出来る、大変勉強になりました。次回、皆さんもぜひ参加して下さい。

by 江岸



西積丹の大自然をバックにお迎えします。

原子力PRセンターとまりん館



休館日 毎週月曜日・年末年始
 開館時間 展示棟 午前9時～午後5時
 プール棟 午前10時～午後9時
 小学校3年生以下の児童の無料利用は保護者同伴の遊泳が必要です



7月11日(土) 北川佳子さんを講師に迎え「ガウディを育てたもの」と題する講演を行いました。北川さんの著書には、ガウディの夢、ガウディの生涯があり、いかにガウディに魅せられたかが推し量ることが出来ます。未完のサクラダファミリア聖堂の他にも、数々のユニークな作品が、芸術家の町、バルセロナに残されています。取人さんを裸にして型取ったベンチ、波をモチーフにした様々な集合住宅、その屋上には、中世の騎士を思わせる煙突、鉄製のドクロのバルコニー。(父親の仕事=銅板の細工師の影響?) 最初の仕事となったスポルサーでもあるグエル伯爵邸は、現在ガウディ記念館に、スライドを交えた2時間、とても興味深いものでした。世界各地を回られている北川さん、住みたい町は、ちなみにブタペストとのことでした。川樽支部 金子



去る6月18日 ほくてんドウホールにおいて料理講習会が開催されました。講師は、「とちぎジェンヌ」会員の田川さん。短時間に6品目を仕上げさせるにはならないためやはりものというは、現役主婦の経験と勘。そしてキ際でした。普段かう大活躍の面々が、今回も頼もしさを見せてくれました。(主婦予備軍の皆さんも仕事を持って働く女性の素晴らしさに触れる良い機会になりましたよね。)

今回は、200ホルト機器を実際に体験しながらの講習会でしたので日頃の業務の中でお客様にお勧めするにあたっての説得力がクワンと増したのではないのでしょうか。

田川さん



さらに今回は、ほくてんさんのご好意で、ビル最上階のラウンジで試食会をさせて頂きました。日頃お世話になっているほくてんの方々も参加して下さい、懇親を兼ねた集いとなった訳ですがこのラウンジからの夜景の素晴らしいこと、まさに隠れた穴場発見!でした。会員同士、普段とは、違う形でのふれあいに時間は、あっという間に過ぎて行きました。ところで気になるお味のほうですか勿論大変美味しく出来て、星みっつです〜。

< 十勝支部 >

洵発電所、とまりん館 見学会に参加して

6/27~6/28

ほくてん様のご協力により、バスにて八戸から37名、途中小樽支部より3名の一行は、右内にて昼食後、とまりん館、洵発電所へ。

とまりん館はエントランスを通ると4Fまで吹き抜けたアトリウム。南国を思わせる熱帯植物、熱帯魚が、出迎えてくれました。館内の説明後、見学。

洵発電所の建設に伴い出土した工器具の復元の数々の陳列、そして温水プール等の施設は、建設にあたって地元の方々との協力をとる事に着目していることがわかりました。又洵発電所の仕組が、実物大の模型で展示され放射線物質の放出を防止する重壁(一度に説明を受けてもよく理解できず、1.3mのRC壁が印象に残っています。)の説明を受け、発電所の見学。

入念なチェックによる入所等、安全対策への細心の注意体制を目のあたりにし、TVのCMにみる中央制御室等を見学させて頂きました。又、風力発電(互いにくの雨のたぬバスの中に見学)も1~3枚羽根の風車を近くで見るとはじめて、運転可能な風速の範囲もあり、風速が強ければ良いというものではないということもわかりました。見学後は洞爺湖温泉の翠湖荘にて一泊し、楽しい見学旅行でした。最後にはお別れしたか、幹事の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

八戸 加藤



お2回「住まいづくりの会」



道央Cブロックの江別支部ではお2回「住まいづくりの会」を実施。今年はバスによる見学会を行い、楽しみながら4回の講座を終りました。受講の方々から「自分の家を通してこめてつくりたい」との思いが伝わり、私達から「けしてあきらめないで」の言葉を伝えられたと思っております。



江別支部 佐々木智津子



PS 追伸 PS
～全国女性建築士連絡協議会



会議終了後、引き続き中ぎ業務の早川副委員長のみなさん、会場に残し、隅田川めぐり(日の出枝橋→浅草)をしました。終点で「リバーシアをバックに、ハイ！チーズ！」

会場にて『高齢者・障害者のための住宅改造マニュアル』の販売...大好評にて持参した54冊はたちまち完売となりました！おつかいさまでした。



広報担当(道央C) 山元規子

《高齢者等住宅改善実務研修会》

女性委員会から山本委員長・早川福委員長が作成したマニュアルに加わり、完成した住宅改造マニュアルの研修会が開催されます。関心のある方は是非参加して下さい。

日程 10月1・2日 岩見沢市 会場未定
11月4・5日 釧路市 "
11月19・20日 札幌市 "
内容 1日目 マニュアル講習会
2日目 ワークショップ形式の演習
主催...北海道

《編集後記》

ビールがうまい夏の ある夜...
と、いえずビールで乾杯(?) から はじめ。
「広報誌作成」はじめての 試みで
あーでもない こーでもない と模索しながら
記事に ご協力して頂いた皆様の おかげで
発行する事ができました。



白石 典子 山元 規子
桜田 峰子 金谷 純子
汲田 由香里 (道央Cブロック)